

# つながる Letter



第 79 号 令和 8 年 5 月発行

もうすぐ、つながるに来て2年になる理学療法士の稲川です！  
つながるに来るまでに訪問リハビリの経験はなく、入職当初は右往左往していましたが、相談しやすく頼りになる仲間や働きやすい職場環境に助けられながら、日々お仕事をさせてもらっています ✨

5月といえばGWが楽しみの方はたくさんみえるかなと思います！家族で旅行に行ったり、BBQをしたり、家でゆっくりするのもいいですね！今回は訪問で担当している利用者様で、病院を退院されてからリハビリ介入を開始して1年後に旅行に行って来られたお話を紹介させていただきます😊

## ～『要介護5』自宅に退院してから、2泊3日出雲旅行に行けるまで～

【入院中】急性間質性肺炎にて入院。入院中に縦隔気腫、多発性脳梗塞発症し、疲労感が強くリハビリも積極的に行えず…

入院中は食欲不振。温厚だった性格が短気で怒りっぽくなってしまふ。退院はしたいが在宅介護への不安も強い 🍀

【退院直後】日常生活全般（ベッドからの起き上がりすら）介助必要な状態。歩行不可、車椅子での移動すら自分ではできないような状態。訪問した時もうつむいたままで不穏な時や40分のリハビリが最後まで実施できない日もあった。

【3ヵ月後】ベッドからの起き上がり、移乗動作は見守りで歩行器を使用して歩行訓練開始。車への乗り降りも練習を開始して外出への意欲も出てくる！

自宅の庭でBBQ🍷をしたらお肉をしこたま、マスカット1房、おにぎり3個も食べたとお聞きする（めっちゃ食べてて吃驚！）

【6ヶ月後】妻と近所を散歩して友人と立ち話（1時間）してくる。買い物、外食など外出機会が増えてくる。

車への乗り降りが安定してきて外出ができるようになったため、往診が終了となり、通院へ切り替えられる。

【9ヵ月後】住宅改修をして自宅で入浴できるようになる 🍀 自宅内のADLは見守り～自立レベルで実施が可能となる。

【1年後】旅行に向けてリハビリ開始。

友人の家族から旅行のお誘いがあり、行けるか不安はあったが一緒に行くことを決意!!!!

宿泊先が和室 → 布団で寝るように床上動作訓練

観光地を巡る → モシウで人込みを想定した歩行訓練

自宅に退院されてからの回復は療法士から見ても驚くほどでした。これからも安心できる自宅での生活を続けられるように支援していきます😊

### ♪先生を驚かせよう！作戦♪

退院後の病院受診の時に診察室に杖で歩いて入室して、主治医を驚そう！！入院中にお世話になった病棟の看護師、療法士にも顔を出してこれたらいいな～！（上手くいきましたと笑顔で報告を頂きました😊）



【出雲旅行へ】

### 【脳トレ】なぞなぞ

Q：近畿には2つあるけど、九州には1つしかないものはなんだ？

—— 前回の答え ——

Q：「鬱金香」は何と読む？（花）

A：チューリップ 🍀

つながる訪問看護リハビリステーション

〒502-0916

岐阜市西中島4丁目2番8 中日本アパレル1階

TEL 058-214-9077 FAX 058-214-9088

Emai info@tsunagaru-kango.jp

HP https://tsunagaru-kango.jp

